

社協だより ほのぼの

誰もが安心して暮らせる支えあいのまちづくり



“伝承～しめ飾りづくり～”

〈シニアいきいき講座〉

願いを込めて飾って、新しい一年をより素敵に！

古くからある技術や知識などを受け継いで後世に伝えていくことは、とても大切なことです。交流も兼ね、思い思いのしめ飾りが出来上がりました。



社会福祉法人
北杜市社会福祉協議会

〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50番地
TEL 0551-47-5202 / FAX 0551-47-5206
e-mail h-shakyo@ap.wakwak.com
URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/842/>

CONTENTS

- 新年のあいさつ、表彰者紹介 P2
- 地域福祉課情報発信 P3~P4
- 介護事業所紹介 P5
- 会費のお願い、デイサービスからのお知らせ P6
- 共同募金・寄附お礼 P7
- コラム、社のボランティア P8



自然災害、「共助」の力が大切

北杜市社会福祉協議会会長

茅野 光一郎

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、自然災害の多い年でした。

まず、二月には記録的な大雪が降りました。市内に住む一人暮らしの老人の方、病弱な方、身障者の方から助けを求め声が届かずに増え、社協では急遽「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、地域に住む方々、また全国の人たちに雪かきの支援を呼びかけました。お陰で期間中三三〇人（市内一三三人）のボランティアの方々に応援に駆けつけていただきました。それにより、ニーズのあった家の除雪がすべて完了しました。

また、十一月には、長野県北部に震度六弱（北杜市震度三）の地震がありました。負傷した人四六名、住宅約五〇〇棟が損傷しました。こんなに大きな地震でしたが、幸い犠牲者はゼロでした。これは夜にもかかわらず、ボランティアや近所同士の助け合いで、各戸を確認し、がれきの下に取り残された人々を救い出す、救出劇がありました。

この二つの災害で共通している点は、ボランティアや近所同士の助け合いによる「共助」の力がありました。

北杜市の人々も「共助」の心はまだまだ残っていますが、これからが大変です。集落の人口減や高齢化が加速してくるからです。

そこで、社協も今まで以上に地域のボランティアを養成し、近所の絆を更に高め、地域の皆様と一緒に支え合い、助け合いを創り上げていきたいと思っています。

本年も皆様におかれましては、幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

皆様、おめでとうございます

(敬称略)

■北杜市健康福祉大会2014 平成26年10月25日 於：北杜市須玉ふれあい館

◎北杜市社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉施設職員

赤岡 拓茂 興水 理一 榊 由季子 三井 恵子 八木 進一 山下 登美子

◎北杜市社会福祉協議会会長表彰 ボランティア団体

高根町朗読ボランティアの会 ななつぼし

◎北杜市社会福祉協議会会長感謝状 金品寄付団体

高根町民ゴルフクラブ 宗教法人 真如苑 有限会社 浅川健工 白州地域交流の会

■第62回山梨県社会福祉大会 平成26年11月25日 於：コラニー文化ホール

◎山梨県社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉団体役職員

山田 淳子 中嶋 竹葉

◎山梨県社会福祉協議会会長表彰 ボランティア活動功労（個人）

小林 二三

◎山梨県社会福祉協議会会長感謝状 公立社会福祉施設職員

興水 早苗 山口 真樹子 仁科 みゆき

◎山梨県社会福祉協議会会長感謝状 金品寄付（団体）

宗教法人 真如苑

■平成26年度全国社会福祉大会 平成26年11月21日 於：日比谷公会堂

◎厚生労働大臣表彰 社会福祉事業従事者

篠原 代志子

手話奉仕員養成講習会〔入門課程〕受講生募集

聴覚に障害がある方の生活や社会環境について理解を深めるとともに、聴覚に障害がある方の社会参加をサポートできる人材を養成するための講座を開催します。手話を学んでみませんか？

- 内 容 厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施
 (1) 実技 (2) 聴覚障害者福祉等に関する講義
- 対 象 市内に在住する方で、手話に興味のある方。
- 受講日 4月9日～9月17日(毎週木曜日)(8月13日を除く全23回開催)
- 時 間 19:00～21:00
- 会 場 須玉ふれあい館 2階農業研修室
- 定 員 25名
- 受講料 無料 (テキスト代3,240円は自己負担となります)
 ※テキストは、入門課程と基礎課程で1冊となります。



申し込み方法

2月16日(月) 8:30より申し込み開始となりますので、電話にてお申し込み下さい。

※申し込みは先着順で、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※受講決定者には改めて通知をいたします。

その他

16回以上受講された方には修了書を交付します。

入門課程修了者は10月から開催予定の基礎課程を受講することができます。

元気回復のつどいに参加してみませんか

在宅介護をしている方の交流会「元気回復のつどい」も本年度の最終回になります。在宅生活を継続するためには、介護者の方が悩みを一人で抱え込まないで日々の様子や悩みを語り合うことが大切です。ぜひご参加ください。なお、内容が変更になることがございますので、事前にお問い合わせの上、北杜市地域包括支援センター(42-1336)または北杜市社会福祉協議会地域福祉課(47-5202)までお申し込みください。

開催日時	場 所	内 容
3月12日(木) 10:30～14:30	現在調整中	介護者のつどい 介護方法のQ&A・会食・フリートーク等

無料法律相談開設

開設日程	予約受付開始日程
3月19日(木)	2月2日(月)

時 間 / 13:00～16:00
 (相談時間 お1人30分)

会 場 / 北杜市社会福祉協議会

協 力 / 山梨県弁護士会

※定員になり次第締め切ります



ご協力ありがとうございました

ボランティア推進大会、第11回フードドライブ(～12月16日)に、たくさんの食品をご提供いただきました。フードバンク山梨を通して、必要としている方々のお手元に届きます！



お申込み・問合せ先

地域福祉課 TEL 47-5202 FAX 47-5206

ボランティア介護技術レベルアップ研修 参加者募集

市内で活躍されているボランティアや在宅の高齢者介護に関心のある方を対象に研修を開催します。福祉用具の理解と介護技術を習得し、自身の介護技術のレベルアップをするとともに、施設などでのボランティア活動や在宅においての介護に活かしてみませんか？

- 日 時 2月25日(水) 9:00~16:30 バス発着場所は社協本所です。
- 研修場所 山梨県立介護実習普及センター(甲府市北新1丁目2-12 山梨県福祉プラザ内)
- 研修内容 福祉用具の理解と体験・介護保険制度の仕組みとサービス・介護技術指導(ベット介助、車いす体験、歩行補助など)
- 対 象 市内で活動されているボランティア、介護に関心のある方等
- 参加費 ひとり 1,080円(昼食代)
- 定 員 先着25名
- 申込締切 2月16日(月)



グラツときたら

社協

防災
減災



いざという時に備えて、きっと皆様のお宅には持ち出し用の避難袋(リュック)などが用意されていると思います。災害はいつどのような形で起こるか分かりません。日頃の備えが大事になります。

そこで、絶対に必要なもの・体の状況に応じて必要なものなどをリストアップしてみました。自宅に用意されているものと比較しながら☑(チェック)していただき、万全の備えをお願いします。

●絶対必要なもの

リュック(両手が使える)
懐中電灯・予備電池
携帯ラジオ
ろうそく・ライター
通帳・印鑑
健康保険証(写しでもOK)
下着など着替え
清潔なタオル
筆記用具(マジックなど)
飲料水 ひとり3日分
非常食 ひとり3日分
ティッシュペーパー
レジ袋・軍手

●体の状況に応じて必要なもの

薬
紙おむつ
メガネ
ビニール手袋
マスク

●あったら便利なもの

ビニールシート
使い捨てカイロ
雨具
寝袋・毛布・タオルケット
バケツ
飴・お菓子
カセットコンロ(予備燃料)
紙皿・紙コップ・割りばし

お申込み・問合せ先

地域福祉課 TEL 47-5202 FAX 47-5206

介護事業所紹介

訪問介護事業所の紹介だよ！



「住み慣れた自宅でいつまでも」

ヘルパーステーションたんぽぽ

私たちは、介護や援助が必要となった方のお宅にお伺いして、調理や掃除などの生活援助、また、入浴や排せつ、食事介助といった身体介護のサービスを提供しており、住み慣れた家での暮らしが継続できるように援助しています。おもに明野、須玉、高根町をサービスの対象地域としていますが、長坂、大泉町の一部にも訪問に伺っています。現在、およそ80世帯のお宅に訪問しており、経験豊富なスタッフ19名で皆様の生活を援助しています。私たちは介護保険制度が始まる前からこのサービスを行っていますが、最近では障害者のお宅に訪問する機会が以前より増えました。また、訪問するお宅のおよそ半数は1人暮らしのお宅です。北杜市は元気老人が多いと言われていますが、一方で一人暮らしのお宅も多く日々の生活に不安を抱えている方や介護を必要としている方も大勢いらっしゃるんだと感じます。そういった方々の為にも、私たちスタッフ一同は心を込めて、笑顔で元気なサービスが提供できるよう頑張ります。今後ともよろしくお願ひします。



「心に寄り添いながら」

ヘルパーステーションなのはな

訪問介護事業所「ヘルパーステーションなのはな」は、常勤職員（介護福祉士）7名、非常勤職員20名からなる総勢27名の事業所で、北杜市役所長坂総合支所の中にあります。おもに長坂、小淵沢、大泉、白州、武川町をサービスの対象地域としており、介護保険、障害福祉サービスのご利用者およそ90世帯のお宅に訪問しています。

「なのはな」というと「春」「黄色」「野に咲く花」「明るい」「暖かい」などが思い浮かびませんか？花言葉は、「快活な愛」「元気いっぱい」「小さな幸せ」「豊かさ」などだそうです。春の野に、日差しを浴びて黄色に輝くなのはなのイメージですね。

私たちの事業所は、この「なのはな」が象徴するように、ご利用者様が少しでも明るく幸せになっていたげると願ひ、心に寄り添いながらのケアに日々努めています。今後も明るく元気に一生懸命をモットーに頑張りますので、ヘルパーステーションなのはなをどうぞよろしくお願ひいたします。



平成26年度北杜市社会福祉協議会会費をお願いいたします。

～皆様からの会費が福祉のまちづくりをすすめます！～

北杜市社会福祉協議会(通称:社協)は、社会福祉法第109条に位置づけられた、社会福祉を目的とする福祉団体です。誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを目指し、地域福祉の推進に取り組んでいます。

社協が取り組んでいるさまざまな事業は、皆さまからの会費によって支えられています。

社協会員会費制度は地域福祉の推進と地区福祉活動のより一層の活性化を図るために創設されました。社協会員制度は、任意のものであり強制ではありませんが、地域の方々のご協力をいただきながら、住み続けたいと思える地域づくりに取り組む本会の活動の趣旨にご賛同いただき、多くの皆さまに会員としてご参加をいただけますようお願い申し上げます。

また、近年の少子高齢化、核家族化、景気低迷による離職者の増加など、福祉を取り巻く状況は大きく変化し、市民の皆様からの多様なニーズに対応した地域福祉活動が求められており、それに伴う財源の確保が課題であることから、市内外の法人及び事業所等の皆様に賛助会員への加入をお願いしております。加入をご賛同をいただき、入会をお願いいたします。

◎一般会員 1,000円(一世帯あたり年額)

自治会へ加入されている方は区長さんなど自治会役員の方を通して納入をお願いします。

自治会へ加入されていない方は、右記の納入書で会費納入のご協力をお願いします。

◎賛助会員 1口5,000円(法人、団体、事業所等年額)

社協より封書にてお願いをさせていただきます。

●各窓口受付時間 午前9時00分～午後5時00分(平日)

●納入場所がわからない場合は、お手数ですが電話でご確認ください。

平成26年度社協会費納入書

氏名	
住所	
会費	

納入場所
社会福祉協議会窓口

本所・高根支所 47-5202

明野支所 25-3289 須玉支所 42-3883

長坂支所 32-3551 大泉支所 38-0133

小淵沢支所 36-4460 白州支所 35-2383

武川支所 26-3568

北杜市社協デイサービスセンターからお知らせ

北杜市社協デイサービスセンターでは、平成27年1月より夕食の提供を始めました。現在ご利用している時間を延長し夕食を食べてからご自宅へお送りする内容となっています。詳しくは下記の事業所までお問い合わせ下さい。

事業所名	対象者	費用
①高根町デイサービスセンター (TEL: 47-5151)	左記の施設をご利用の方で、要介護度1以上の方	1食450円
②大泉町デイサービスセンター (TEL: 38-0335)		
③小淵沢町デイサービスセンター (TEL: 36-8282)		
④武川町デイサービスセンター (TEL: 20-3111)		

夕食提供の流れ

16:30 レクリエーション
18:00 夕食
18:40 送迎
19:00頃 自宅に到着



赤い羽根共同募金運動へのご協力ありがとうございました

昨年も厚生労働大臣の告示により、10月1日から赤い羽根共同募金運動が展開されました。皆さまのご協力により、家庭募金、街頭募金、大口・事業所募金、職場募金、特殊募金、地域歳末たすけあい募金など、北杜市では9,040,401円の募金が集まりました。ご協力頂き、誠にありがとうございました。

皆さまからお寄せいただく募金は、障がいを持った方や高齢者の活動支援、ボランティア活動支援、子育て支援、各種大会の開催、広報誌の発行など、地域で役立てられます。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

大口・事業所募金協力企業一覧

(敬称略・順不同)

中央電子株式会社	特殊興業株式会社	有限会社エムケイコーポレーション
富士工器株式会社	合資会社内田盛和堂	有限会社名取自動車工業
ベルボン株式会社	八ヶ岳観光株式会社	有限会社進藤技研工業
ハイジの村	谷桜酒造有限会社	小淵沢自動車教習所
アジア燃料株式会社	有限会社逸見インダストリー	中山園
清水商店	株式会社フジトー山梨工場	宮沢書店
有限会社ニューアポロ自動車	いずみきのご園	株式会社雲松園
有限会社鈴木陸送	萩原肥料店	株式会社新聞センター
ボディショップフカサワ	有限会社大泉住宅設備	有限会社宮坂自動車
東海紙袋株式会社山梨工場	山梨県民信用組合大泉支店	禊教八ヶ岳分院教会
有限会社五味製作所	有限会社甲斐食品	株式会社カナマル
有限会社魚新	藤乃家	コカ・コーライーストジャパンプロダクツ株式会社
湘南香料株式会社山梨工場	有限会社いずみ自動車	JA熊本果実連白州工場
赤岡モータース	八ヶ岳ロイヤルホテル	サンレーベン株式会社
松野油店	有限会社パンの家 エム・ワン	富士飼料株式会社
有限会社マルワ渡辺モータース	細川金物店	藤田製作所株式会社白州工場
堤自動車整備工場	スパティオ小淵沢	炭平興産株式会社白州工場
河手油店	小淵沢タクシー株式会社、北杜タクシー株式会社	江井ヶ嶋酒造株式会社山梨ワイナリー
株式会社ピー・エス・ワイ	ローソン小淵沢インター店	道村建設株式会社
やまもと	甲信アルミ株式会社	山梨銘醸株式会社
有限会社小宮山プリント社	株式会社小淵沢運送店	金精軒製菓株式会社
有限会社アサカ自動車	雪印メグミルク株式会社	日洋工業株式会社
ミスタータイヤマンウイング	株式会社東亜石油小淵沢給油所	スーパーおの
株式会社木次商事	株式会社丸政	イワショー株式会社
長田産業株式会社	株式会社鈴建	近江屋旅館
HOYA株式会社	七福神	有限会社山梨電水社
株式会社清水製作所	株式会社ミヨシグループ	丸ーゴム工業株式会社武川工場
元旦ビューティ工業株式会社	小淵沢精工有限会社	アルプス事務機有限会社
株式会社五味建設	一般財団法人 日本生物化学研究所	梨北農業協同組合
株式会社ドーベル	前島一級建築設計事務所	

赤い羽根まちがい探しクイズの答え



前号の答えは上記の5か所でした。
多数のご応募ありがとうございました。

あたたかいご寄附をありがとうございました

12月31日現在

白州地域交流の会 様	金 71,408円
清里聖アンデレ教会 様	金 30,000円
(宗) 真如苑 長坂記念館 様	金 1,000,000円
山梨ヤクルト販売(株) 様	金 10,000円
(故) 阿部 行 様	金 20,000円
八ヶ岳ファーム 様	ビオラ50ポット
北杜市立高根清里小学校児童会 様	金 20,000円 ビオラ5ポット
北杜市立小淵沢小学校児童会 様	タオル118枚 日本手ぬぐい21枚 石けん46個
北杜市立白州小学校児童会 様	タオル27枚 日本手ぬぐい22枚 石けん45個

コラム

どこかで、だれかとつながっている

武川町民生委員児童委員協議会 会長 栗澤 雅子



2015年1月3日に地域のひとり暮らしのお年寄りの家を訪問しました。3日では早いかなと思いましたが、普段離れている家族の方にもご挨拶ができるかもしれないと思ったからです。

80歳になったひとり暮らしのNさんは「暮れは、おばあちゃん達の草刈りを手伝ったりしたさ。正月はひとりでテレビを見ていたよ。」寂しそうに笑ったので、「おばあちゃん達が頼りにしているので元気でいてね。」と声かけしました。

80歳のひとり暮らしのE子さんは「暮れには孫が泊まってくれたよ。お正月には息子や孫や嫁さんの親たちと賑やかに新年会をしたのよ。」と嬉しそうに話してくれました。

ちょっと具合が悪そうだと聞いていた87歳のY子さんは、こたつで休んでいたみたいで髪の毛を整えながら出てきました。「同じ歳の人が亡くなったのでショックなの。ああ、いやだわ。」と沈んでいました。「H子さんから氷川きよしが歌っているからテレビを見てと電話があったので、紅白歌合戦なんか見てなかったけど見たのよ。」「良かったですね、近くにお友達がいて。」と返すと、「そうなの、優しいのよ。」とやっと笑顔がでました。

H子さんにその話をすると「うん、うん、そうだよ。」とちょっと誇らしげでした。「これからもY子さんのことをよろしくね。」とお願いしました。

冷たい風の道を歩きながら、ふと、みなさんからメッセージをいただいたことに気がきました。「ひとりひとりおかれた境遇は異なっているけど、どこかで、だれかとつながっているから、今、元気なんだよ。」と。

社協職員が行く!!

今回は、小淵沢町のボランティアグループやまばとの会会長の進藤初子さんにインタビューしました。

Qボランティアを始めたきっかけは？

100歳と97歳で他界した姑と実家の母は亡くなる数年前から時々デイサービスを利用していました。そこで出逢った多くのボランティアさんとふれ合うことができるとも楽しかったと話していたのを聞き、私もボランティアができるうちにといい、5~6年前にやまばとの会に入れてもらいました。

Qボランティアの内容は？

昭和56年頃、町で「ボランティア講座」を開催したのをきっかけに有志が集まり、駅の待合室のベンチの座布団作り等のボランティア活動がはじまりで、会の名前をやまばとの会と名付けたそうです。

現在、会員数は38名で活動しています。活動内容は、小淵沢デイサービスセンターで利用者さんの風呂上がりの手伝い等を月2回、一人暮らし高齢者へのお楽しみ給食作りを年7回、町の文化祭に合わせて遊休品のバザー、女連協主催の環境美化活動などに会員全員で協力しています。

Qボランティアをされていてよかったこと、うれしかったことは？

ボランティアを受けた人の笑顔とありがとうの言葉かな！お弁当が美味しく出来上がった時、食べてくださる人の顔が浮かびます。

社協で行う学習会はとても勉強になります。また、研修会は他のボランティアさんとも知り合えるし、ちょっとお楽しみの部分もあって活力になります。

Q今後の抱負は？

最近は大変も多く、また、高齢化が進む中ますますボランティアも必要になってくると思います。若い人も含めて会員の数を増やしたいです。

